

パブリックコメントの結果公表

様式3

案件名	「藤枝市食品ロス削減推進計画」(案)
「藤枝市食品ロス削減推進計画」(案)に対し、ご意見をいただきありがとうございました。提出された意見の内容(要約)及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。	

パブリックコメントの結果

(1) 意見提出者の数	2 人
(2) 提出された意見の数	9 件

意見の反映状況

(1) 反映した意見	4 件
(2) 既に盛り込み済みの意見	件
(3) 今後の参考とする意見	2 件
(4) 反映できない意見	件
(5) その他(質問含む)	3 件

意見の反映状況一覧

No.	意見の内容	市の考え方	反映結果
1	食品ロスの推進は、継続的に取り組む必要があり、普及啓発に最も力を入れるべき。主体となる若い世代を中心に、小学生の時から賞味期限と消費期限の違いなどを教えていく必要がある。	小中学校や児童クラブへの講師派遣や、若年層も参加できるようなイベントを通して、若い世代にも食品ロス削減の意識を高めてもらえるよう取組を進めてまいります。	今後の参考とする意見
2	あまり実態が見えない事業系食品ロスの削減について、国、県、企業等と連携して取り組んでもらいたい。	事業活動から発生する食品ロスについても、事業者と連携する中で啓発や取組を進めてまいります。	今後の参考とする意見
3	(P.2 1-3 計画の期間 1行目) 計画期間が2030(令和12)年度までの8年間であり、国の「第四次循環型社会形成推進基本計画」に準じた形をとったことは妥当である。	国や県をはじめ、市環境基本計画などとも整合を図り、施策を進めてまいります。	その他の意見
4	(P.2 1-3 計画の期間 6行目) 「計画策定の前提となっている諸条件に大きな変動があった場合は、計画の変更を行う」となっているが、右側図に「改定」の記載があるため、「計画の改定」の表現の方が良い。	「計画の変更を行う」の部分を「計画の改定を行う」に修正しました。	反映した意見

5	(P.6 2-3 食品廃棄物のリサイクル 1行目) 「一部地域（約20,000世帯）を対象に生ごみの分別収集及び資源化を実施しています。」の記載について、「一部地域」を「〇地区」と数字で記載すると良い。	「65町内会（約20,000世帯）を対象に、生ごみの分別収集及び…」に表記を修正しました。	反映した意見
6	(P.13 写真) 「てまえどり」の認知度はまだまだ低く、継続してPRしていくことが大事。よって、13ページにおける啓発写真の掲載はとても有効だと思う。	「てまえどり」をはじめとして、事業者との連携を進める中で、啓発を進めてまいります。	その他の意見
7	(P.14, 15) フードドライブなどに関するコラムはとてもわかりやすかった。	フードドライブなどの市民へ浸透していない取組についても情報発信を行うなど、啓発を実施してまいります。	その他の意見
8	(P.16 コラム 3行目) 「2021（令和3）年度は1,210トンの生ごみを収集…」の部分についても、数値で明確に記入した方が良い。	「2021（令和3）年度は、65町内会（約20,000世帯）を対象に、1,210トンの生ごみを収集しました。」に表記を修正しました。	反映した意見
9	(P.17 市民の取組 4つ目) 「生ごみなどを資源化した堆肥の利用に努めます」は、「資源化した堆肥は、家庭菜園等での利用に努めます」のように具体的に明記した方が良い。	市民の取組について、「生ごみたい肥を、田畑や家庭菜園など幅広い分野で利用するよう努めます」に修正しました。 併せて、同様の記載がある事業者の取組についても、「生ごみたい肥を、田畑をはじめとして幅広い分野で利用するよう努めます。」に修正しました。	反映した意見

意志決定後の計画、策定案の内容

資料	「藤枝市食品ロス削減推進計画」（案）
----	--------------------

意見公表場所	市ホームページ・市役所行政情報コーナー・環境政策課・岡部支所・文化センター・各地区交流センター
--------	---

担 当 課	藤枝市環境水道部環境政策課もったいない運動推進担当（担当：塚本） 電話：054-643-3183 電子メール：kankyoseisaku@city.fujieda.shizuoka.jp
-------	---